

### しょうがい おしゃれ障害について

おしゃれ（による）障害とは、過度なおしゃれ、誤ったおしゃれをすることで、肌や体のトラブルになるなど、悪い影響を与えることを言います。

こどもの肌や体は成長途中で、皮膚も薄く、傷つきやすいデリケートな構造なため、トラブルになりやすく、また、こどもは自分で判断することが難しいので、大人が正しい知識を持つようにしましょう。



#### ヘアカラー・化粧のトラブル



ヘアカラーリング剤や化粧品には様々な化学物質が含まれており、アレルギーを引き起こしやすいものも含まれています。

こどもの肌は特にかぶれ（刺激性接触皮膚炎）などのトラブルが起きやすく、頭皮の場合にはかゆみやかぶれだけでなく、抜け毛や薄毛を引き起こす原因にもなります。また、顔や首までも赤くかぶれる場合もあります。

原因物質が肌に触れるたびにアレルギー反応が起これると、今後その化粧品等が使用できなくなってしまう可能性があります。



#### マニキュアのトラブル



マニキュアや除光液を繰り返し使用すると、爪が乾燥しボロボロになる危険があります。成長途中のこどもの爪は、傷めると修復できない状態になる場合もあります。

顔の色や爪の色で体調の判断をすることもありますが、保育所での使用は控えてください。

# 服や靴の選び方について

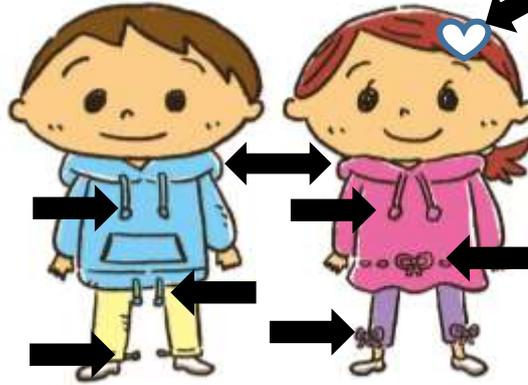
## 子ども服の要注意ポイント

子どもは思わぬところで事故を起こしたり、けがをします。子どもが着る服を選ぶときはデザインや価格だけでなく、安全面も考えて選びましょう。



### ひも

自分で踏んで転んでしまったり、遊具に引っかかりたり、自転車や三輪車に巻きこまれたりする危険があります。



### ヘアアクセサリ

けがの予防のため、大きなものやかたい素材のものではなく飾りのないゴムで結びましょう。

### フード

遊具や家具に引っかかるなどして、けがをする危険があります。



### 服のかざり

スパンコールなどのついた服はかざりが取れてけがや誤飲の危険があります。



## 靴選びのポイント…こんな靴がおすすめです

足に合わない靴は巻き爪や外反母趾の原因となるため、子どもの頃からの予防が大切です。



### 〈 かかと 〉

○安定した歩行ができるようにかかと周りがしっかりしていて、足が靴の中で動かないもの。

### 〈 つま先 〉

○指が自由に動かせるように、つま先が広がって厚みがあるもの。  
○指や筋肉の発達のため、指を十分に動かせるように5~10mm程度ゆとりがあるもの。

### 〈 素材 〉

○足は汗をかくため、通気性・吸湿性の良いもの。  
○重いと疲れやすいため、軽いもの。

### 〈 甲 〉

○甲の部分にフィットしているもの。  
○調整ベルトがついており、ベルトで足を固定し、調整できるもの。

### 〈 靴底 〉

○足の動きにフィットする柔らかさと、地面からの衝撃を和らげるクッション性のあるもの。